

目覚まし電波クロック

MODEL: OG-99

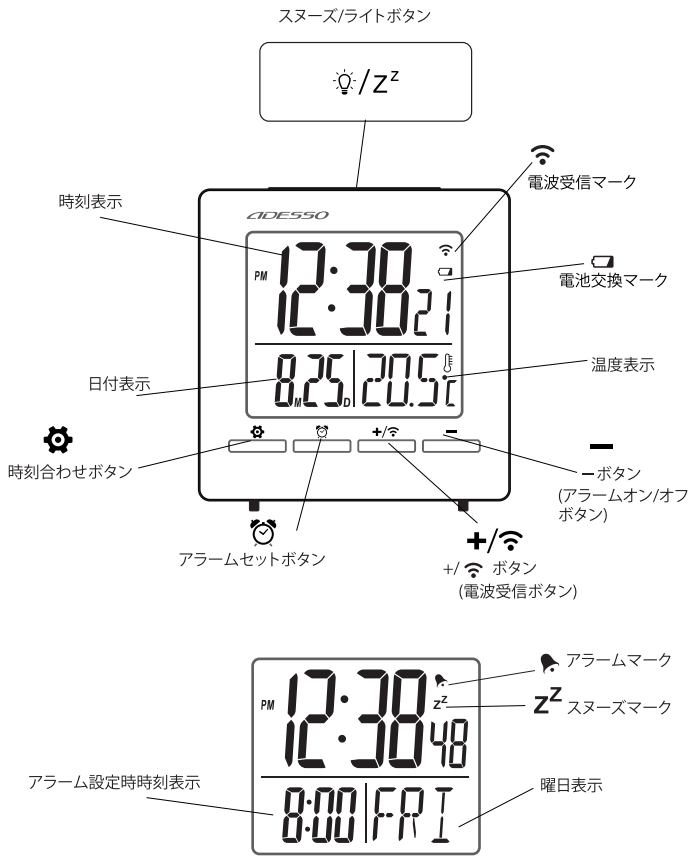
取扱説明書 (保証書付)

このたびは目覚まし電波クロックをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。また、保証書とあわせて、いつでも再読できるように大切に保管してください。※この時計は日本国内用です。海外の時刻電波には対応していません。

内容物を確認する

- 商品本体 (1台)
- 単4乾電池 x 2個(テスト電池)
- 取扱説明書/保証書(本紙)

各部の名称



曜日表示について

月曜日	MON	金曜日	FRI
火曜日	TUE	土曜日	SAT
水曜日	WED	日曜日	SUN
木曜日	THU		

表示切替について

通常画面表示時に:

- 🕒 ボタンを押すと日付表示とアラーム設定時刻表示を切り替えられます。
- ⚙️ ボタンを押すと温度表示と曜日表示を切り替えられます。
- +/- ボタンを押すと12時間制と24時間制表示を切り替えられます。

使用方法

裏面の“電池ふた”を下に引くようにして開けてください。単4電池を2個入れてください。電波受信マーク📶が点滅します。

電波を受信しやすい窓際などの場所に設置してください。

リセット後10分間受信作動をします。

通常、受信には3~5分程度の時間を要しますが、設置場所の環境等によってはそれ以上の時間を要する場合があります。受信中は電波受信マーク📶が点滅します。受信作動中は本製品を移動させないでください。

- ※ 電波を正常に受信すると電波受信マークが静止された状態で表示されます。
- ※ 電波を正常に受信できなかった場合は(時刻が調整されず電波受信マーク📶が消えてしまった場合) +/- ボタンを長押しして再び電波受信マーク📶を点滅させ、場所を変えて電波受信を試みる、または手動で設定してください。
- ※ 受信による時刻調整が正確に行われた後は、1日1回の自動受信によって再度時刻調整を行います。

手動での設定方法

- ⚙️ ボタンを長押しすると“時”が点滅するので +/- ボタン、または-ボタンを押して設定してください。
- ⚙️ ボタンを押すと“分”が点滅するので +/- ボタン、または-ボタンを押して設定してください。
- ⚙️ ボタンを押すと“年”が点滅するので +/- ボタン、または-ボタンを押して設定してください。
- ⚙️ ボタンを押すと“月”が点滅するので +/- ボタン、または-ボタンを押して設定してください。
- ⚙️ ボタンを押すと“日”が点滅するので +/- ボタン、または-ボタンを押して設定してください。もう一度 ⚙️ ボタンを押して設定完了です。

※設定時に +/- ボタンと-ボタンを長押しすると早く数字を変えることができます。
※設定時に何もボタンを押さないと約20秒ほどで点滅が終了してしまいます。

アラーム設定方法

- 🕒 ボタンを長押しすると日付表示部分にアラーム設定時刻が点滅します。 +/- ボタン、または-ボタンを押してアラーム時刻の“時”を設定してください。長押しすると早く設定できます。
- 再び 🕒 ボタンを押すと分が点滅します。 +/- ボタン、または-ボタンを押してアラーム時刻の“分”を設定してください。長押しすると早く設定できます。アラームセットボタンを押すと通常画面表示に戻ります。

※ 画面上にアラームマーク🔔が表示されていないと設定時刻にアラームは鳴りません。-ボタン(アラームオン/オフボタン)を押して画面右上にアラームマーク🔔を表示させてください。

※ 設定時に何もボタンを押さないと約20秒ほどで点滅が終了してしまいます。

アラームの止め方

スヌーズについて

アラームが鳴っている時に天面の🕒/Z^zボタンを押すとスヌーズ機能が作動します。この時スヌーズマークZ^zが点滅し、アラームが再び5分後に鳴ります。スヌーズをOFFするには🕒/Z^zボタン以外のボタンを押してください。この場合再び翌日の設定時刻にアラームが鳴ります。

- ※ アラームは何も押さないと2分後に鳴り止みます。この場合再び翌日の設定時刻に鳴ります。
- ※ アラームが鳴っている時に前面のいずれかのボタンを押すとアラームが止まり、翌日の同じ時刻に再びアラームが鳴ります。
- ※ アラームを完全にオフにするには-ボタンを押してアラームマーク🔔を点滅させてください。

電池交換マークについて

電池交換マーク🔋が画面に表示されたら新しい電池に交換してください。すべての設定がリセットされますので再度設定してください。

バックライトについて

スヌーズ／ライトボタンを押すとバックライトが点灯し(約5秒間)暗い場所でも表示を見ることができます。

温度表示について

- この商品は室内のみでご使用ください。

注意

※本製品は工業用計測器として使用する目的で製造されたものではありません。ご使用にあたっては、製品の特性を良くご理解の上お使いください。
※温度の精度誤差などにより生じる二次災害や損害等については、弊社では一切その責任を負えませんのでご了承ください。

電波時計について

●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

●標準電波とは

福島県の大鷹鳥谷山(おおたかどややま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

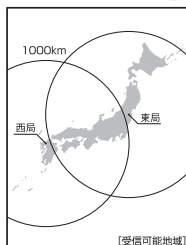
●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なりますが各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。

通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。

※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。

※電波を受信できない場合は、通常のクォーツ時計として月差±40秒の精度で計時します。



●受信に適している場所、不向きな場所・時間帯について

次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

- ①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。
- ②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。
・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。
・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。
- ③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。
・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。
- ④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)
- ⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。
- ⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっていきます。夜間に受信することをおすすめします。

故障かな?と思ったら

●表示が出ない

- 電池の入れ方が逆になっていませんか?
➡電池の⊕⊖を正しく入れなおしてください。
- 電池が消耗していませんか?
➡新しい電池に取り替えてください。

●アラーム音が鳴らない

- アラームがオフに設定されていませんか?
➡アラームマークが表示されていることを確認してください。

●時刻またはカレンダーが合っていない

- 受信に成功していない可能性があります。
➡窓際などに場所を変えて再度受信しなおしてください。

⚠ 注意

- 液晶画面を強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。液晶画面のガラスが壊れてけがの原因となる場合があります。
- 液晶画面が壊れた場合、表示画面内部の液体には触れないでください。万一以下の状態になったときはそれぞれの応急処置を行ってください。
 - (1)口に入った場合はすぐにうがいをし、医師に相談してください。
 - (2)目に入った場合、きれいな水で最低15分以上洗浄したあと、医師の治療を受けてください。製品を不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。
- 極端な低温や高温な場所および湿度やほこりの多い場所に設置しないでください。
- 製品を分解・改造などしないでください。
- 電池は⊕⊖の方向を正しく入れてください。
- 使い切った電池は本体から取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、本体から電池を取り出して保管してください。
- 落下や衝突など強いショックを与えないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- 電池の着脱を長く伸ばした爪で行うと、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。

◆ 液晶パネルについて

- 静電気や圧力を加えることにより、黒い線や縞模様など発生することがありますが故障ではありません。しばらくすると元にもどります。
- 液晶パネルは約5年を過ぎますと、数字や文字が読みにくくなる場合があります。その際は買い上げの販売店またはアデック株式会社に修理をお申し付けください。実費にて申し受けます。

⚠ 警告

- 製品梱包用の袋はお子様の手の届かないところに保管または廃棄してください。
- 電池の液が目に入ったときは失明などのおそれがあるので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 電池を分解・過熱したり、ショートや火中への投入などしないでください。